

平成27年度 三河小中学校長会

総会・教育講演会

と き 平成27年5月8日(金) 午後2時30分

ところ 岡崎市竜美丘会館

三河493校の各小中学校においては、地域に根ざした創意あふれる教育活動が展開されている。先輩の情熱と英知によって構築・継承されてきた三河の教育は、着実にその成果をあげている。

さて、国立教育政策研究所のプロジェクトチームから「21世紀型能力」が提言された。グローバル化や情報化が進み、新しい時代を生きぬく上で必要な資質・能力を、確実に育む教育観・能力観の転換が求められている。未来の教育を展望した確かな学校経営を推進していくためには、若手教員やミドルリーダーを育成し、組織を活性化するとともに、学校力をさらに高めていくことが重要である。そのためにも、私たち校長には、リーダーとしての資質・能力と学校マネジメント力の向上が求められている。

私たちは、自らその責務の重みを自覚して研鑽に励み、保護者や地域社会の期待に応えていかなければならない。

平成27年度の総会にあたり、私たち三河小中学校長会は、三河教育研究会と相携え、教育を取り巻く今日的課題に積極的に対応し、未来を拓く日本人の育成に、会員の総力を結集して努力していく所存である。

平成27年5月8日

三 河 小 中 学 校 長 会

総 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 国歌斉唱
- 3 会長・副会長・会計監査承認
- 4 会長あいさつ
- 5 愛知県教育委員会あいさつ
- 6 来賓祝辞
- 7 来賓紹介
- 8 感謝状贈呈
- 9 議長選出
- 10 平成26年度会務報告
- 11 平成26年度決算報告
- 12 平成26年度会計監査報告
- 13 議事
 - (1) 平成26年度会務・決算承認に関する件
 - (2) 平成27年度事業計画に関する件
 - (3) 平成27年度予算に関する件
- 14 閉会のことば

平成 27 年度 三河小中学校長会役員 (案)

会 長	河 合 智 仁	蒲 郡・蒲郡南部小		
副 会 長	栗 田 万砂夫	岡 崎・南 中	水 野 昌 孝	岡 崎・竜美丘小
副 会 長	天 野 広 子	幸 田・中 央 小	佐々木 尚 也	北設楽・設 楽 中

顧 問	金 原 宏	刈 谷・刈谷南中	伊 藤 雅 朗	新 城・新 城 小
顧 問	磯 谷 伸 之	刈 谷・小高原小		

会計監査	村 田 伸 也	新 城・東 郷 中	河 合 修	豊 橋・東 部 中
------	---------	-----------	-------	-----------

庶 務	水 野 勝 通	安 城・三河安城小	小 嶋 利 之	幸 田・南 部 中
庶 務	十 河 幸 代	岡 崎・恵 田 小		
庶務補佐	天 野 明 典	豊 田・藤岡南中		

会 計	稲 生 修 一	刈 谷・依佐美中	中 村 則 夫	豊 橋・吉田方小
会計補佐	宇 野 成 佳	知 立・知立南中		

専門委員長	法 制	小 出 志 郎	豊 橋・南稜中	教育条件	小 西 祥 二	新 城・作手小
	学校経営	田 中 俊 二	岡 崎・大樹寺小	進 路	伊 藤 映 充	幸 田・幸田中
	保健体育	鈴 木 実 俊	岡 崎・福岡小	福祉安全	高 橋 由美子	岡 崎・山中小
	給 食	鈴 木 洋	蒲 郡・蒲郡中	生徒指導	山 本 克 仁	田 原・田原中
	特別支援教育	安 藤 雅 章	豊 川・中部中	修学旅行	鈴 木 一	安 城・安城西中

常 任 委 員 (22)	岡 崎	○増 澤 徹	岡 崎 小	高 浜	○神 谷 勇 二	高 取 小
	岡 崎	内 田 幹 也	六 名 小	みよし	○加 藤 了 介	北 中
	岡 崎	栗 田 万砂夫	南 中	幸 田	○近 藤 正 義	豊 坂 小
	碧 南	○石 川 和 昌	新 川 中	豊 橋	○市 川 英 輝	青 陵 中
	刈 谷	○野々山 智	富士松北小	豊 橋	戸 田 守 彦	野 依 小
	豊 田	○藤 井 憩	崇化館中	豊 橋	河 合 修	東 部 中
	豊 田	竹 本 正 子	堤 小	豊 川	○鈴 木 敏 彦	西 部 中
	豊 田	川 澄 之 保	高 橋 中	蒲 郡	○鈴 木 教 仁	形原北小
	安 城	○神 尾 壽 明	二本木小	新 城	○村 田 伸 也	東 郷 中
	西 尾	○松 崎 利 美	幡 豆 中	田 原	○鳥 居 弘 一	東 部 中
知 立	○村 瀬 俊 一	知 立 小	北設楽	○石 田 雄 吉	東 栄 中	

(注) ○印：郡市代表者

評 議 員 (62)	郡 市	小 学 校		中 学 校		小	中	計
◎印役員兼務者 ※印理事兼務者 ○印郡市代表	岡 崎	内 田 幹 也 ○増 澤 徹 渥 美 久美子 澤 田 祥 明	六名小 岡崎小 広幡小 六ツ美北小	◎栗 田 万砂夫 加 藤 政 幸 岡 部 克 彦 宇都宮 森 和	南 中 翔南中 六ツ美北中 河合中	47	20	67
	碧 南	金 子 てる子	大浜小	○石 川 和 昌	新川中	7	5	12
	刈 谷	○野々山 智 中 村 勲	富士松北小 日高小	中 村 僚 志 清 水 英 弥	富士松中 刈谷東中	15	6	21
	豊 田	竹 本 正 子 和 田 裕 枝 中 島 敬 康 佐々木 祐 次	堤 小 小清水小 拳母小 稲武小	大 橋 則 保 ○藤 井 憩 川 澄 之 保 原 俊 作	上郷中 崇化館中 高橋中 梅坪台中	75	27	102
	安 城	○神 尾 壽 明 鳥 居 和 男	二本木小 錦町小	三 浦 陽 市 ※鈴 木 一	篠目中 安城西中	21	8	29
	西 尾	高 須 博 犬 塚 順	吉田小 横須賀小	伊 藤 吉 弘 ○松 崎 利 美	寺津中 幡豆中	26	10	36
	知 立	○村 瀬 俊 一	知立小	石 川 徹 彦	知立中	7	3	10
	高 浜	○神 谷 勇 二	高取小	◎野々山 知 久	高浜中	5	2	7
	みよし	水 野 裕 之	北部小	○加 藤 了 介	北 中	8	4	12
	幸 田	○近 藤 正 義	豊坂小	※伊 藤 映 充	幸田中	6	3	9
西 三 河 学 校 数						217	88	305
豊 橋	戸 田 守 彦 枝 松 裕 子 馬 場 秀 二 水 野 純 夫	野依小 松山小 福岡小 西郷小	○市 川 英 輝 伊 藤 智 祥 ◎河 合 修 ※小 出 志 郎	青陵中 北部中 東部中 南稜中	52	22	74	
豊 川	権 田 敏 弘 権 田 定 芳	国府小 豊川小	○鈴 木 敏 彦 白 井 博 司	西部中 東部中	26	10	36	
蒲 郡	○鈴 木 教 仁	形原北小	小 野 利 典	大塚中	13	7	20	
新 城	権 田 康 之 加 藤 由美子	黄柳川小 東陽小	梅 田 武 男 ◎○村 田 伸 也	新城中 東郷中	16	6	22	
田 原	山 下 芳 宏 神 谷 信 仁	神戸小 六連小	※山 本 克 仁 ○鳥 居 弘 一	田原中 東部中	18	7	25	
北設楽	渡 邊 俊 也	豊根小	○石 田 雄 吉	東栄中	7	4	11	
東 三 河 学 校 数						132	56	188
学 校 数 総 計						349	144	493

平成27年度 三河小中学校長会専門委員会の構成

(注) ◎印：委員長 ○印：県委員

委員会 郡市	法 制	教 育 条 件	学 校 経 営	進 路
岡 崎	○荻野 款司 北 中	○山本 満夫 城北中	◎田中 俊二 大樹寺小	○中村 公治 東海中
碧 南	金子てる子 大浜小	岩井 伸江 西端小	新美 哲夫 新川小	高橋 泰 東 中
刈 谷	板倉 功直 小垣江東小	野村 裕幸 富士松南小	○木野 昌孝 朝日中	中村 僚志 富士松中
豊 田	○羽原 秀樹 若林東小	○鈴木 直樹 下山中	○片桐 常夫 浄水北小	○鈴木 正則 井郷中
安 城	○上原 就久 明祥中	石川 法威 作野小	石川 良一 安城中部小	三浦 陽市 篠目中
西 尾	○宮川 昇 三和小	○小山 圭嗣 荻原小	村田 義之 ハツ面小	○稲垣 正彦 福地中
知 立	林 俊典 猿渡小	三浦 祥志 知立西小	宇野 成佳 知立南中	本多 泰裕 竜北中
高 浜	黒野 盛聖 吉浜小	中川 健二 高浜小	神谷 勇二 高取小	箕浦 博夫 南 中
みよし	深見 秀之 黒笹小	吉田 増美 天王小	○加藤 芳邦 緑丘小	花井 伸 三好丘中
幸 田	内藤 節夫 北部中	山田 富久 坂崎小	林 昭広 幸田小	◎伊藤 映充 幸田中
豊 橋	◎小出 志郎 南稜中	○金子 徹 つじが丘小	○宮崎 正道 南部中	○岩瀬 雅洋 南陽中
豊 川	○中田 照男 一宮西部小	今泉 一義 萩 小	藤城 雅典 一宮中	津田 誠治 御津中
蒲 郡	村越 英昭 蒲郡西部小	千葉 正士 三谷中	平野 正也 中央小	○福井 清司 塩津中
新 城	野澤 敏秀 東郷西小	◎小西 祥二 作手小	瀧川 雅俊 庭野小	上野 道弘 八名中
田 原	神藤 寛人 福江小	河合 正人 伊良湖岬小	○杉田 哲利 田原東部小	久瀬 正弘 福江中
北 設 楽	村松 忠男 清嶺小	○村岡 周作 豊根中	村松 清和 津具小	荒岡 吉朗 津具中
県委員長				伊藤 映充 幸田中

(注) ◎印：委員長 ○印：県委員

委員会 郡市	保 健 体 育		福 祉 安 全		給 食		生 徒 指 導	
	岡 崎	◎鈴木 実俊	福岡小	◎高橋由美子	山中小	○長坂 洋人	岩津中	○岡部 克彦
碧 南	深津 研一	中央小	杉浦あさの	棚尾小	○中根 孝明	鷺塚小	北村 恒	南 中
刈 谷	佐野 吉則	朝日小	吉田 幸和	小垣江小	犬塚 清隆	双葉小	加藤 祐介	雁が音中
豊 田	○今泉 一久	藤岡中	○吉野 薫	駒場小	○阿知波 淳	井上小	○内藤 博己	朝日丘中
安 城	○石川 孝一	安城東部小	加藤 雅亮	祥南小	榑野 宏人	桜井中	○野村 郁夫	明和小
西 尾	松尾 彰	津平小	嶋崎 徹	吉良中	榑原 孝宏	寺津小	牧野 高士	佐久島中
知 立	伊藤 武男	来迎寺小	○石川 徹彦	知立中	原田 悦子	ハツ田小	村瀬 俊一	知立小
高 浜	野々山知久	高浜中	○神谷 理	港 小	中川 健二	高浜小	箕浦 博夫	南 中
みよし	○太田 予一	三好中	山北 淳	中部小	吉田 祐示	南部小	水野 克弘	南 中
幸 田	山本 勝秀	深溝小	丹羽 雅英	荻谷小	天野 広子	中央小	小嶋 利之	南部中
豊 橋	○浅井 英雄	栄 小	○鈴木 秀治	本郷中	○黄木 昭彦	高師台中	○立岩 秀公	二川中
豊 川	中村 弘	一宮東部小	佐藤 正利	一宮南部小	○加藤 悦子	中部小	○田中 政巳	天王小
蒲 郡	田中佳代子	蒲郡北部小	高橋 民枝	三谷東小	◎鈴木 洋	蒲郡中	星野 佳昭	形原小
新 城	○今泉 雅晴	千郷中	福本 克司	鳳来西小	村田 祐子	舟着小	木村 恭一	作手中
田 原	寺田 孝士	清田小	○彦坂登一朗	泉 中	本多 邦彦	野田小	◎山本 克仁	田原中
北 設 楽	氏原 周次	田口小	夏目 貴司	田峯小	渡邊 俊也	豊根小	原田 義久	東栄小
県委員長	鈴木 実俊	福岡小	高橋由美子	山中小				

(注) ◎印：委員長 ○印：県委員

委員会 郡市	特別支援教育		修学旅行特別		学校力向上特別	
	岡 崎	○酒井 洋一	矢作北中	○杉田 吉男	六ツ美中	金指由香里
碧 南	永坂 昭彦	中央中			深津 研一	中央小
刈 谷	○澤田佳予子	かりがね小			宇津野 仁	東刈谷小
豊 田	○鈴木 雅弥	益富中	○近藤 信彦	逢妻中	津坂 明宏	新盛小
安 城	池田比呂子	新田小	◎鈴木 一	安城西中	片岡 晃	安城西部小
西 尾	○清水 文克	白浜小			岩瀬 豊治	幡豆小
知 立	杉浦 邦章	知立南小			杉浦 茂	知立東小
高 浜	神谷 理	港 小			黒野 盛聖	吉浜小
みよし	野田紀世子	三好丘小			堀木 広	三吉小
幸 田	山本 勝秀	深溝小			丹羽 雅英	荻谷小
豊 橋	○平井 敏久	津田小	○柴田 祥宏	章南中	山本 充宏	羽根井小
豊 川	◎安藤 雅章	中部中	○福田 隆信	代田中	中野 徹	三蔵子小
蒲 郡	丸山 幸博	西浦小	○岩瀬 輝信	西浦中	稲吉久美子	三谷小
新 城	西野 昌暁	八名小			大滝 輝久	鳳来寺小
田 原	杉本 説子	童浦小			伊藤 正徳	赤羽根中
北 設 楽	片桐紳一郎	名倉小			片桐紳一郎	名倉小
県委員長						

県校長会役員・委員（案）

役員

副会長	金原 宏	刈谷・刈谷南中	副会長	伊藤 雅朗	新城・新城小
会計監査	野々山 知久	高浜・高浜中			
小学校部会	伊藤 雅朗	新城・新城小	中学校部会	金原 宏	刈谷・刈谷南中

地域代表

河合 智仁	蒲 郡・蒲郡南部小	栗田 万砂夫	岡崎・南 中
伊藤 雅朗	新城・新城小	金原 宏	刈谷・刈谷南中
水野 昌孝	岡崎・竜美丘小	水野 勝通	安城・三河安城小

常任委員

岡崎	増澤 徹	岡崎小	高浜	神谷 勇二	高取小
碧南	石川 和昌	新川中	幸田	近藤 正義	豊坂小
刈谷	野々山 智	富士松北小	豊橋	市川 英輝	青陵中
豊田	藤井 憩	崇化館中	豊川	鈴木 敏彦	西部中
安城	神尾 壽明	二本木小	蒲郡	鈴木 教仁	形原北小
西尾	松崎 利美	幡豆中	新城	村田 伸也	東郷中
知立	村瀬 俊一	知立小	田原	鳥居 弘一	東部中

理事

庶務	稲垣 寿	西尾・西尾小	庶務	坂部 良二	豊田・前山小
会計	井上 正英	豊川・小坂井中	会計	中谷 真人	碧南・日進小
保健体育	鈴木 実俊	岡崎・福岡小	福祉安全	高橋 由美子	岡崎・山中小
進路	伊藤 映充	幸田・幸田中	教育課題特別	原田 隆行	新城・鳳来中
東陸小特別	水谷 寛明	西尾・花ノ木小			

専門委員会・部会（注）◎印：委員長・部長 ○印：副委員長

法制委員会

荻野 款司	岡崎・北 中	宮川 昇	西尾・三和小
羽原 秀樹	豊田・若林東小	○小出 志郎	豊橋・南稜中
上原 就久	安城・明祥中	中田 照男	豊川・一宮西部小

教育条件委員会

山本 満夫	岡崎・城北中	金子 徹	豊橋・つつじが丘小
鈴木 直樹	豊田・下山中	○小西 祥二	新城・作手小
小山 圭嗣	西尾・荻原小	村岡 周作	北設楽・豊根中

学校経営委員会

○田中 俊二	岡崎・大樹寺小	加藤 芳邦	みよし・緑丘小
木野 昌孝	刈谷・朝日中	宮崎 正道	豊橋・南部中
片桐 常夫	豊田・浄水北小	杉田 哲利	田原・田原東部小

進路委員会

中村 公治	岡崎・東海中	◎伊藤 映充	幸田・幸田中
鈴木 正則	豊田・井郷中	岩瀬 雅洋	豊橋・南陽中
稲垣 正彦	西尾・福地中	福井 清司	蒲郡・塩津中

保健体育委員会

◎鈴木実俊	岡崎・福岡小	太田予一	みよし・三好中
今泉一久	豊田・藤岡中	浅井英雄	豊橋・栄小
石川孝一	安城・安城東部小	今泉雅晴	新城・千郷中

福祉安全委員会

◎高橋由美子	岡崎・山中小	神谷理	高浜・港小
吉野薫	豊田・駒場小	鈴木秀治	豊橋・本郷中
石川徹彦	知立・知立中	彦坂登一朗	田原・泉中

給食委員会

長坂洋人	岡崎・岩津中	黄木昭彦	豊橋・高師台中
中根孝明	碧南・鷺塚小	加藤悦子	豊川・中部小
阿知波淳	豊田・井上小	○鈴木洋	蒲郡・蒲郡中

生徒指導委員会

岡部克彦	岡崎・六ツ美北中	立岩秀公	豊橋・二川中
内藤博己	豊田・朝日丘中	田中政巳	豊川・天王小
野村郁夫	安城・明和小	○山本克仁	田原・田原中

特別支援教育委員会

酒井洋一	岡崎・矢作北中	清水文克	西尾・白浜小
澤田佳予子	刈谷・かりがね小	平井敏久	豊橋・津田小
鈴木雅弥	豊田・益富中	○安藤雅章	豊川・中部中

修学旅行特別委員会

杉田吉男	岡崎・六ツ美中	柴田祥宏	豊橋・章南中
近藤信彦	豊田・逢妻中	福田隆信	豊川・代田中
○鈴木一	安城・安城西中	岩瀬輝信	蒲郡・西浦中

教育課題特別委員会

荻野卓寛	岡崎・井田小	都築光男	安城・安祥中
出口修	豊川・桜木小	◎原田隆行	新城・鳳来中

東陸小特別委員会

山口明則	岡崎・豊富小	◎水谷寛明	西尾・花ノ木小
本間茂夫	岡崎・岩津小	鈴木康弘	豊橋・牛川小
鈴木竹久	刈谷・住吉小	権田康之	新城・黄柳川小

教育諸団体役員（案）

全国連合小学校長会

理事	伊藤 雅朗	新城・新城小
教員養成	稲垣 寿	西尾・西尾小

愛知県学校保健会

副会長	佐々木 尚也	北設楽・設楽中
理事	鈴木 実俊	岡崎・福岡小

東海・北陸地区連合小学校長会

理事	伊藤 雅朗	新城・新城小
----	-------	--------

公立学校共済組合愛知支部運営審議会

委員	高橋 由美子	岡崎・山中小
----	--------	--------

東海北陸中学校長会

理事	金原 宏	刈谷・刈谷南中
----	------	---------

愛知県学校給食会

評議員	鈴木 洋	蒲郡・蒲郡中
基本物資 検討委員	長坂 洋人	岡崎・岩津中
〃	阿知波 淳	豊田・井上小
検査事業委員	中根 孝明	碧南・鷺塚小
普及啓発 事業委員	黄木 昭彦	豊橋・高師台中
〃	加藤 悦子	豊川・中部小

愛知県退職教職員互助会

理事	河合 智仁	蒲郡・蒲郡南部小
〃	高橋 由美子	岡崎・山中小
評議員	野々山 知久	高浜・高浜中
〃	伊藤 雅朗	新城・新城小

愛知県教育振興会

理事	河合 智仁	蒲郡・蒲郡南部小
評議員	天野 広子	幸田・中央小

愛知県教育職員互助会

評議員	伊藤 雅朗	新城・新城小
-----	-------	--------

愛知県中小学校体育連盟

副会長	永田 勲	岡崎・竜南中
〃	千葉 正士	蒲郡・三谷中
理事	鈴木 実俊	岡崎・福岡小
〃	中村 郁夫	岡崎・福岡中
〃	大橋 則保	豊田・上郷中
〃	藤田 俊晴	豊橋・吉田方中
〃	伊藤 博之	豊川・南部中
監事	内藤 嘉則	西尾・福地北部小

愛知県総合教育センター

研究委員	加藤 芳邦	みよし・緑丘小
〃	木野 昌孝	刈谷・朝日中
〃	藤城 雅典	豊川・一宮中
〃	平野 正也	蒲郡・中央小

東海中学校体育連盟

理事	千葉 正士	蒲郡・三谷中
----	-------	--------

義務教育問題研究協議会

専門員	佐々木 尚也	北設楽・設楽中
-----	--------	---------

愛知県体育協会

普及・ 広報委員	永田 勲	岡崎・竜南中
-------------	------	--------

愛知県生涯学習審議会

委員	河合 智仁	蒲郡・蒲郡南部小
----	-------	----------

愛知県小中学校 PTA 連絡協議会

副会長	河合智仁	蒲郡・蒲郡南部小
-----	------	----------

キャリア教育推進委員会

委員	伊藤雅朗	新城・新城小
----	------	--------

公立学校共済組合愛知支部施設改善等懇談会

理事	高橋由美子	岡崎・山中小
----	-------	--------

愛知県麻しん対策会議

委員	鈴木実俊	岡崎・福岡小
----	------	--------

日本修学旅行協会愛知県支部

理事	鈴木一	安城・安城西中
----	-----	---------

愛知県教員資質向上会議

委員	和田裕枝	豊田・小清水小
〃	河合桂子	豊橋・高根小

全国修学旅行研究協会愛知県支部

理事	鈴木一	安城・安城西中
----	-----	---------

教育実習に関する打ち合わせ会

委員	河合智仁	蒲郡・蒲郡南部小
〃	伊藤雅朗	新城・新城小

東海三県中学校修学旅行委員会

委員	鈴木一	安城・安城西中
〃	柴田祥宏	豊橋・章南中
〃	福田隆信	豊川・代田中

愛知県教育委員会障害者雇用促進対策協議会

委員	栗田万砂夫	岡崎・南中
----	-------	-------

社会体験型教員研修連絡会議

委員	河合修	豊橋・東部中
----	-----	--------

公益目的事業選考委員会

委員	栗田万砂夫	岡崎・南中
----	-------	-------

愛知県男女共同参画審議会

委員	金原宏	刈谷・刈谷南中
----	-----	---------

教職員評価制度検討協議会

委員	水野昌孝	岡崎・竜美丘小
〃	小出志郎	豊橋・南稜中

愛知県教職員福利厚生会

評議員	河合智仁	蒲郡・蒲郡南部小
〃	伊藤雅朗	新城・新城小

愛知県人権教育研究会

幹事	山本克仁	田原・田原中
----	------	--------

初任者研修実施協議会

委員	杉浦美智子	西尾・一色中部小
----	-------	----------

高齢期の雇用問題に関する研究会議

委員	河合智仁	蒲郡・蒲郡南部小
----	------	----------

幼児教育研究協議会

委員	枝松裕子	豊橋・松山小
専門委員	山本知子	岡崎・緑丘小

愛知県教育職員互助会保健福祉事業等検討委員会

委員	伊藤雅朗	新城・新城小
----	------	--------

愛知県社会福祉審議会児童福祉専門分科会

委員	天野広子	幸田・中央小
----	------	--------

平成26年度 会 務 報 告

1 総会

(1) 5/9 岡崎市竜美丘会館

- ◇ 役員承認、会務報告、決算・監査報告、事業計画、予算案審議

2 評議員会

(1) 4/15 岡 崎

- ◇ 役員、会計監査候補者の選出
- ◇ 常任委員の選出
- ◇ 評議員会、専門委員会の構成
- ◇ 顧問、理事、庶務、会計の委嘱

(2) 8/18 岡 崎

- ◇ 三河教育懇談会の組織・運営
- ◇ 専門委員会の当面する課題
- ◇ 三河教育懇談会

(3) 2/4 岡 崎

- ◇ 平成27年度組織の構成
- ◇ 平成27年度行事予定
- ◇ 各専門委員会の当面する課題
- ◇ 校長研修会 「ミドルリーダー育成に向けての提言」

3 常任委員会

(1) 6/10 岡 崎

- ◇ 平成26年度総会の反省
- ◇ 三河教育懇談会の計画案
- ◇ 学校力向上特別委員会の活動計画
- ◇ 各専門委員会の当面する課題
- ◇ 校長研修会 「子どもたちの学びの支援のために
～ 学校事務職員の学校経営参画 ～」

(2) 1/9 岡 崎

- ◇ 平成27年度行事予定
- ◇ 補正予算案審議
- ◇ 各専門委員会の当面する課題
- ◇ 校長研修会 「ミドルリーダー育成のための各郡市の取り組みと課題」

(3) 3/10 岡 崎

- ◇ 会長職務代理者の承認
- ◇ 平成27年度組織の構成
- ◇ 平成26年度会務報告
- ◇ 各専門委員会の当面する課題
- ◇ 校長研修会 「ミドルリーダー育成のための取り組みと課題及び提言」

4 郡市代表者会

(1) 4/15 岡 崎

◇ 平成26年度組織の構成

◇ 平成26年度の行事予定

(2) 10/14 蒲 郡

◇ 三河教育懇談会の反省

◇ 一般会計中間報告

◇ 各専門委員会の当面する課題

◇ 校長研修会 「Frozen Middle Management の解

～ 教育委員会を離れて思うこと ～」

(3) 11/4 蒲 郡

◇ 平成27年度の行事予定

◇ 専門委員会の当面する課題

◇ 校長研修会 「校長の仕事」

5 専門委員会

(1) 4/15 岡 崎

◇ 各専門委員会の構成

◇ 平成26年度事業計画の検討

(2) 4月～2月

◇ 各専門委員会を随時開催

6 大会派遣関係

(1) 第54回東海北陸中学校長会研究協議会

三重大会 7/3～4 津市

(2) 第65回全日本中学校長会研究協議会

北海道大会 10/9～10 苫小牧市

(3) 第49回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究大会

富山大会 10/16～17 富山市

(4) 第66回全国連合小学校長会研究協議会

埼玉大会 10/23～24 大宮市

平成 26 年度 三河小中学校長会事業報告

法制委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、活動計画、当面する課題について
6・13	岡 崎	委員研修、調査研究、当面する課題検討
7・1	蒲 郡	委員研修、調査研究、当面する課題検討
9・26	岡 崎	委員研修、調査研究、当面する課題検討
11・11	岡 崎	委員研修、調査研究、法制上の諸問題
2・25	蒲 郡	委員研修、今年度の反省と次年度の計画づくり

教育条件委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、平成 26 年度の努力目標の検討
5・23	名古屋	教職員数等調査、県教育予算陳情項目の検討
5月	各教育事務所	教職員定数に関する調査
5・30	名古屋	県教育予算陳情事項・資料の検討
6・11	名古屋	県教育予算陳情書・陳情説明資料の検討
7・29	蒲 郡	三河郡市の教育諸条件整備状況に関する調査
9・12	名古屋	県教育予算陳情活動資料の検討
10・7	名古屋	県教育予算陳情活動口頭説明資料の検討
10・7	名古屋	県教育予算学習会
10・11月	各郡市	関係機関・県議会議員へ県教育予算陳情活動
11・7	名古屋	県退職手当等説明会
11・28	岡 崎	県内視察（教育諸条件の整備、学校運営状況の調査）
2・9	名古屋	県人事委員会報告の内容と分析
2・24	名古屋	平成 27 年度県教育予算（内示）の検討、平成 26 年度の反省
2・27	蒲 郡	平成 27 年度三河郡市教育予算等の検討、平成 26 年度の反省

学校経営委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、事業計画審議、各種研究大会参加体制づくり
5・30	名古屋	県委員会組織づくり、事業計画審議、研究大会参加要項確認
6・6	岡 崎	各種研究大会参加確認（東陸中発表）、教育的刊行物事業検討
9・12	西 尾	研究協議会（東陸小）、平成 27 年度研究大会情報
11・11	豊 橋	県全体の平成 27 年度各種研究大会参加体制検討
11・26	刈 谷	平成 27 年度各種研究大会参加検討、教育的刊行物事業検討
1・30	名古屋	県全体の活動内容のまとめと平成 27 年度の事業計画の立案・検討
2・6	豊 川	三河の活動総括、平成 27 年度各種研究大会参加確認、教育的刊行物計画確認

進路委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、平成 26 年度の努力目標の検討
5・27	幸 田	生徒数・学級数調査結果の把握と関係機関への要望事項の検討
6・20	岡 崎	三河地区私立高校との情報交換会・懇談会（第 1 回）
9・16	豊 橋	三河地区私立高校との情報交換会・懇談会（第 2 回）
9・30	岡 崎	西三河地区私立高校合同説明会（4 校）に参加
10・1	岡 崎	西三河地区私立高校合同説明会（3 校）に参加
10・3	豊 橋	東三河地区私立高校合同説明会（4 校）に参加
11・18～21	豊橋他	公立高校推薦入学実施要項等地区別説明会（4 地区）に参加
11・28	幸 田	公立高校進学希望生徒数の調査等の検討、情報交換
2・20	蒲 郡	本年度のまとめと反省、次年度の計画

保健体育委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、事業計画の審議
5・14	蒲 郡	調査項目の検討、研修会案検討
6・27	蒲 郡	第 1 回委員研修会、調査用紙配付依頼
9・26	蒲 郡	調査研究結果分析・検討
11・14	蒲 郡	調査研究報告書検討、研修会案検討、次年度研究の方向について
2・6	蒲 郡	第 2 回委員研修会、調査研究報告、次年度の事業計画案審議
3・6	蒲 郡	活動のまとめ、次年度の組織について

福祉安全委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、努力目標と研究主題の検討
5・13	蒲 郡	調査研究活動の推進計画と調査内容の検討
5・27	蒲 郡	調査研究活動の調査内容の検討、確認、追加調査の検討
6・20	蒲 郡	調査研究活動の原稿依頼、関係機関からの指導
8・5	蒲 郡	調査研究活動の原稿の第一稿審議
9・16	蒲 郡	調査研究活動の原稿の第二稿審議

10・31	蒲 郡	調査研究活動の原稿の第三稿審議
11・25	蒲 郡	調査研究活動の報告、関係機関からの指導
12・16	蒲 郡	本年度事業のまとめ、次年度事業計画の審議
2・13	蒲 郡	本年度事業の反省、次年度の事業計画、関係機関からの指導

給食委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、平成 26 年度事業計画の検討
4・18	名古屋	県委員会組織づくり、平成 26 年度事業計画
5・2	豊 明	県学校給食会との懇談
5・7	豊 川	平成 26 年度調査活動の具体的な内容検討
5・22	名古屋	平成 26 年度調査活動の内容全体の検討
6・4	豊 明	調査項目の審議、研修「愛知の農林水産物」、情報交換
7・9	蒲 郡	調査内容・方法の確認、研修「県学校給食会の概要」
10・2	豊 川	調査内容の集計と内容の分析・考察
11・5	豊 橋	調査内容結果の分析・考察
11・18	名古屋	調査研究のまとめ・「研究概要」の原稿審議
1・21	名古屋	調査研究の反省、来年度事業計画の検討
2・25	蒲 郡	平成 26 年度「研究概要」配布、次年度の研究主題・方針の確認

生徒指導委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、平成 26 年度事業の検討
6・2	安 城	アンケート調査の内容審議 研修①「県生徒指導重点政策」
7・14	安 城	アンケート調査の内容審議 研修②「少年犯罪の特徴と実態」
9・29	みよし	調査アンケート依頼と用紙配付 見学・研修③ 名古屋刑務所
10月～11月末	各地域	調査研究アンケート調査の実施
12・1	安 城	調査結果の考察 研修④「スクールカウンセラーの活用」
2・2	西 尾	研究報告書の作成に向けて 研修⑤「校内の連携と若手の研修」

特別支援教育委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度の委員会組織づくり、事業計画の検討
5・20	名古屋	平成 26 年度研究テーマ・研究計画の検討、委員会委員研修①
7・15	岡 崎	全連小・全特協調査への取組依頼、委員会委員研修①
10・28	名古屋	委員会委員研修②講演、研究集録の審議
1・20	名古屋	教育予算に関する陳情内容の検討、調査研究のまとめ
2・10	蒲 郡	委員会委員研修②講演 平成 26 年度各地区の活動報告
2・18	名古屋	平成 26 年度の活動のまとめと平成 27 年度事業計画の審議

修学旅行特別委員会

4・15	岡 崎	平成 26 年度委員会組織づくり、各地区担当確認
		平成 26 年度事業計画の検討
4・18	名古屋	平成 26 年度努力目標、調査研究活動、対策活動について
		平成 26 年度年間計画および事業計画について
5・19	名古屋	平成 26 年度研究主題・研究調査計画について
		平成 26 年度実態調査について
6・24	名古屋	実態調査の内容および作業の流れについて
8・22	蒲 郡	実態調査の集計・分析・考察
		平成 28 年度連合体列車輸送利用申込集計
10・30	名古屋	実態調査のまとめの検討
		連合体列車輸送利用計画の検討
1・20	名古屋	平成 26 年度事業の反省
		平成 27 年度事業計画検討

学校力向上特別委員会

6・5	岡 崎	平成 26 年度基本方針の確認、組織の確立、研究推進計画の審議
6月～7月	各地区	アンケート調査集約
8・8	豊 橋	アンケート調査の分析、提言作成に向けて
8・25	豊 橋	アンケート調査の分析、提言作成に向けて
9・5	岡 崎	報告書の作成計画検討、執筆分担、提言作成
10月	各地区	調査報告書原稿作成
10・27	豊 橋	報告書原稿、提言案審議
11・4	蒲 郡	報告書原稿審議、提言作成
12・3	岡 崎	報告書原稿審議、提言作成
1月～2月	各地区	報告書の発行、配付
2・4	岡 崎	報告書をもとに調査研究成果概要の報告

平成 26 年度 三河小中学校長会 一般会計 決算書

(単位：円)

収入総額	5,965,342	支出総額	5,345,388	残高	619,954
------	-----------	------	-----------	----	---------

収入の部

項目	当初予算額	補正予算額	決算額	増減	備考
会費	2,982,000	2,982,000	2,982,000	0	6,000円×497人
助成金	1,609,500	2,374,900	2,374,900	0	愛知県小中学校長会、愛知県教育振興会、愛知教育文化振興会 日本教育公務員弘済会愛知支部、教職員共済生活協同組合
雑収入	343	267	285	18	預金利息
繰越金	608,157	608,157	608,157	0	
合計	5,200,000	5,965,324	5,965,342	18	

支出の部

項目	当初予算額	補正予算額	決算額	補正予算比較増減	備考
総会費	850,000	900,000	889,424	△ 10,576	定期総会費
会議費	800,000	900,000	830,408	△ 69,592	役員・理事・評議員・郡市代表者会等
研究調査費	980,000	1,380,000	1,389,596	9,596	専門・特別委員会研究調査費 へき地教育研究協議会助成等
活動費	1,020,000	1,020,000	746,034	△ 273,966	研修活動費、印刷製本代等
渉外費	750,000	950,000	796,753	△ 153,247	役員渉外費等
通信費	400,000	400,000	383,866	△ 16,134	切手、はがき、郵送代等
雑費	350,000	350,000	309,307	△ 40,693	文具等事務用品代等
予備費	50,000	65,324	0	△ 65,324	
合計	5,200,000	5,965,324	5,345,388	△ 619,936	

(単位：円、△は減額を表す)

平成 26 年度 三河小中学校長会 特別会計 決算書

(単位：円)

収入総額	2,301,884	支出総額	945,249	残高	1,356,635
------	-----------	------	---------	----	-----------

収入の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会費	844,900	844,900	0	1,700円×497人
雑収入	177	261	84	預金利息
繰越金	1,456,723	1,456,723	0	
合計	2,301,800	2,301,884	84	

支出の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
慶弔費	550,000	381,384	△ 168,616	香料、祝電、弔電等
対策費	550,000	563,865	13,865	総会費等
予備費	1,201,800	0	△ 1,201,800	
合計	2,301,800	945,249	△ 1,356,551	

(単位：円、△は減額を表す)

平成 26 年度 三河小中学校長会 拠出金会計 決算書

1 基金の部

(単位：円)

項目	金額
積立金の部	14,627,326
その他	0
合計	14,627,326

2 拠出金の部

(単位：円)

項目	金額
収入	4,727,383
内訳：繰越金、拠出金、利息	
支出	1,910,000
内訳：研修、活動、渉外、通信、雑費等	
残高	2,817,383

平成 26 年度一般・特別・拠出金会計について、慎重に監査した結果、正確・適切であることを認めます。

平成 27 年 3 月 24 日

会計監査 加藤 幹 根 ㊟

会計監査 栗田 万砂夫 ㊟

平成 27 年度 三河小中学校長会事業計画 (案)

- 法制委員会**
- 1 教職員の勤務時間等に関する法的な問題について
 - 2 教職員評価制度の実施に伴う問題について
 - 3 学校行事の実施に伴うサービス上の問題について
 - 4 育児休業・育児短時間勤務制度等に伴う問題について
 - 5 教員の研修に伴う問題について
 - 6 関係団体の動向とその対応について
- 教育条件委員会**
- 1 教職員定数改善と配置に工夫に関する調査研究
 - 2 教育諸条件の整備・充実に関する調査研究
 - 3 教職員給与等の改善と処遇の充実に関する調査研究
- 学校経営委員会**
- 1 学校経営に関する研究推進・情報収集
 - 2 東陸小静岡、全連小山口、東陸中石川、全日中福岡各大会に向けての研究推進
 - 3 児童生徒の健全育成と家庭教育に寄与する教育的刊行物の編集と普及活動
- 進路委員会**
- 1 自己の将来に向けた生き方を育てる進路指導の全体的運営のあり方の研究
 - 2 H 29 年度入試制度への対応をはじめ、進路指導に関わる様々な課題を解決するための調査研究
- 保健体育委員会**
- 1 学校体育並びに体育的諸活動の望ましい基盤づくりに関する研究
・小学校における体力・運動能力の現状とその向上を目指す取り組みについて
小学校における学校体育・体育的諸活動の実態を調査し、体力・運動能力の向上を目指す取り組みについて、その方向性を探る。
- 福祉安全委員会**
- 1 危機に対して自ら身を守る意識と力を高める安全教育と校長の指導力についての調査研究
 - 2 災害・事件発生に対する安全管理に関する調査研究
 - 3 学校における環境教育の充実についての研究
- 給食委員会**
- 1 食育推進のために学校が取り組んでいることや食の指導をより充実させるために必要なことについての調査研究
 - 2 食物アレルギーの対応等、安心して安全な学校給食を推進するために必要なことについての調査研究
 - 3 効果的に食の指導を進めていくための家庭との連携や啓発についての調査研究
- 生徒指導委員会**
- 1 研究調査主題「若手教員の生徒指導力向上のための有効な手立ての探究
— 事態調査の結果を踏まえて —」
 - 2 平成 26 年度に実施した実態調査の内容（立場、経験年数や校種等による意識の違い等）を分析し、若手教員の生徒指導力を向上させる上での課題や有効な手立てについて報告書にまとめる。
- 特別支援教育委員会**
- 1 関係機関との連携を図る中での支援体制の構築と学校経営に関する研究
— 学校（幼・保、小、中）間の望ましい連携を目指して —
・特別支援教育の充実に向けての学校経営の在り方に関する研究
・インクルーシブ教育システム構築に向けた基礎的環境整備についての研究
・特別支援教育の先進的な取り組みについての資料収集や研修
- 修学旅行特別委員会**
- 1 社会の変化に対応する望ましい修学旅行の在り方の研究
— 豊かな人間性と人間関係を育む安全で楽しい修学旅行 —
 - 2 中学校修学旅行についての引率教員数・旅行費用・旅行地・危機管理等の実態調査
 - 3 平成 29 年度修学旅行新幹線連合体輸送希望調査
- 学校力向上特別委員会**
- 1 学校力を高める学校経営の在り方
・三つの提言をもとに各郡市で取り組みを進めるとともに、学校力を高めるため、人材育成について調査研究を深める。

平成 27 年度 三河小中学校長会 一般会計 予算書 (案)

(単位：円)

収入総額	5,100,000	支出総額	5,100,000	残高	0
------	-----------	------	-----------	----	---

収入の部

項目	予算額	備考
会費	2,958,000	6,000 円 × 493 人
助成金	1,521,700	愛知県小中学校長会、愛知県教育振興会、愛知教育文化振興会、日本教育公務員弘済会愛知支部、教職員共済生活協同組合愛知県支部等
雑収入	346	預金利息
繰越金	619,954	
合計	5,100,000	

支出の部

項目	予算額	備考
総会費	850,000	定期総会費
会議費	800,000	役員・理事・評議員・郡市代表者会等
研究調査費	1,000,000	専門・特別委員会研究調査費、へき地教育研究協議会助成等
活動費	950,000	研修活動費、全国大会資料代、印刷製本代等
渉外費	700,000	役員渉外費等
通信費	400,000	切手、はがき、郵送代等
雑費	350,000	封筒、用紙、文具等事務用品代等
予備費	50,000	
合計	5,100,000	

〈備考〉項目間の流用を認める。

平成 27 年度 三河小中学校長会 特別会計 予算書 (案)

(単位：円)

収入総額	2,195,000	支出総額	2,195,000	残高	0
------	-----------	------	-----------	----	---

収入の部

項目	予算額	備考
会費	838,100	1,700 円 × 493 人
雑収入	265	預金利息
繰越金	1,356,635	
合計	2,195,000	

支出の部

項目	予算額	備考
慶弔費	550,000	香料、祝電、弔電、見舞、記念品代等
対策費	550,000	総会費、その他活動費
予備費	1,095,000	
合計	2,195,000	

〈備考〉項目間の流用を認める。

平成 27 年度 会費及び負担金

小学校

三河校長会費	7,700 円
県校長会費	21,000 円
東海北陸小会費	1,000 円
全連小会費	6,500 円

中学校

三河校長会費	7,700 円
県校長会費	21,000 円
東海北陸中会費	1,000 円
全日中会費	7,500 円

三河小中学校校長会規約

名 称

第1条 本会は、三河小中学校校長会と称し、事務所を会長の在任校に置く。

目 的

第2条 本会は、三河小中学校相互の連絡を密にし、教育の振興発展を図り、教育文化の向上に寄与することを目的とする。

事 業

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 学校の管理運営に関する調査研究
- 2 教職員及び児童生徒に関する事項
- 3 その他本会の目的達成に必要な事項

組 織

第4条 本会は、三河地区に所在する小中学校の校長会をもって組織する。

本会は、小学校部、中学校部を置くことができる。

役 員

第5条 本会の役員と職務は次の通りとする。

- 1 会長 1名 本会を代表し、会務を総理し、兼ねて会議を招集し議長となる。
- 2 副会長 4名 会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代理する。
- 3 常任委員 若干名 常任委員会を構成する。
- 4 評議員 若干名 評議員会を構成する。

5 理事 若干名 理事会を構成する。

6 郡市代表 若干名 各郡市を代表し、郡市代表者を構成する。

7 庶務・会計 若干名 本会の庶務・会計を行う。

第6条 本会の役員は、次の方法により選出する。

1 会長・副会長は会員中より評議員会において選出し、総会の承認を得る。

2 常任委員は、評議員会において評議員中より選出する。

3 評議員は、各郡市において選出する。

4 理事は、会長が評議員会にはかって委嘱する。

5 郡市代表は、各郡市校長会長をあてる。

6 庶務・会計は、会長が評議員会にはかって委嘱する。

第7条 本会の役員の任期は1か年とする。ただし再任を妨げない。補欠役員は、前任者の残任期間とする。

会 計 監 査

第8条 本会に会計監査を2名置き、本会の会計を監査する。

会計監査は、評議員会において選出し総会の承認を得る。会計監査の任期は、本会の役員に準ずる。

顧 問

第9条 本会に顧問を置くことができる。

顧問は、評議員会の推せんにより、会長が委嘱する。

会 議

第10条 本会は、次の会議を開く。

- 1 総会 総会は本会の最高議決機関であって全会員をもって構成し、毎年1回以上開催する。

付議事項は次の通りとする。

- (1) 予算・決算に関する事項
- (2) 役員及び会計監査の選任に関する事項
- (3) 事業の計画及び報告に関する事項
- (4) 規約の改廃に関する事項
- (5) その他重要事項

やむを得ない場合は、評議員会をもって総会に代えることができる。

- 2 評議員会 評議員会は総会につぐ議決機関であって、議案を審議し、議決することができる。
- 3 常任委員会 常任委員会は重要事項を審議する。
- 4 理事会 理事会は会務を協議し議案を作成する。
- 5 郡市代表者会 郡市代表者会は、郡市の連絡について協議する。

第11条 議事の議決は出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長が決するところによる。

専門委員会

第12条 本会の事業を遂行するために、次の専門委員会を置く。

- ・法制委員会
- ・教育条件委員会
- ・学校経営委員会
- ・進路委員会
- ・保健体育委員会
- ・福祉安全委員会

- ・給食委員会
- ・生徒指導委員会
- ・特別支援教育委員会

専門委員会には、それぞれ委員長1名、副委員長1名を置く。各専門委員長は、必要に応じ議事に参画する。

特別委員会

第13条 本会は必要に応じて特別委員会を置くことができる。

会 計

第14条 本会の経費は、会費その他の収入をもってこれにあてる。

第15条 本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

内規・規定

第16条 本会は、必要に応じて、別に内規または規定を設けることができる。

付 則

第1条 本規約は、昭和36年5月30日からこれを施行する。

昭和39年5月30日改正

昭和42年5月24日改正

昭和46年5月22日改正

昭和53年5月13日改正

平成9年5月9日改正

平成14年5月1日改正

平成20年5月7日改正

平成23年5月10日改正

平成25年5月8日改正

三河小中学校長会内規及び規定

役員に関する内規

- 規約第6条に定める役員の選出に当たっては地域ならびに小・中の均衡を考慮する。
- 1 常任委員は25名以内とし、規約第5条6項の郡市代表全員を含めるものとする。
 - 2 評議員は各郡市ごとに20校までは2名、40校までは4名、60校までは6名、61校以上は8名とする。
 - 3 理事は庶務・会計及び会長が必要と認める若干名とする。
 - 4 庶務は3名、会計は2名とする。ただし必要に応じてそれぞれ補佐を置くことができる。
 - 5 会長の職務代理者を必要とする場合は常任委員会においてこれを決める。

- ・福祉安全委員会
 - ア 児童生徒・教職員の福祉に関する事項
 - イ 安全・災害・環境に関する事項
 - ウ その他福祉安全に関する事項
- ・給食委員会
 - ア 給食の管理運営に関する事項
 - イ 給食指導に関する事項
 - ウ その他給食に関する事項
- ・生徒指導委員会
 - ア いじめ・不登校に関する事項
 - イ 心の教育に関する事項
 - ウ その他生徒指導に関する事項
- ・特別支援教育委員会
 - ア 特別支援教育の推進に関する事項
 - イ 就学支援に関する事項
 - ウ その他特別支援教育に関する事項

専門委員会に関する内規

- 規約第12条に定める専門委員会の任務は次の通りとする。
- ・法制委員会
 - ア 関係法規に関する事項
 - イ その他法制に関する事項
 - ・教育条件委員会
 - ア 教職員の定数・給与に関する事項
 - イ 教育予算・教職員の待遇に関する事項
 - ウ その他教育条件に関する事項
 - ・学校経営委員会
 - ア 教育内容及び教育方法・教職員の研修に関する事項
 - イ 各種研究大会に関する事項
 - ウ その他学校経営に関する事項
 - ・進路委員会
 - ア 児童生徒の進学に関する事項
 - イ 生徒の就職に関する事項
 - ウ その他児童生徒の進路に関する事項
 - ・保健体育委員会
 - ア 児童生徒の体位体力の向上に関する事項
 - イ 児童生徒・教職員の保健に関する事項
 - ウ 体育的部活動に関する事項
 - エ その他保健体育に関する事項

慶弔に関する規定

- この慶弔規定は、会員の慶弔ならびに災害・死亡等の場合について規定する。慶弔は、次によって金品を贈り、その意を表す。
- 1 会員死亡の場合
 - ・香料50,000円、花輪一對
 - ・各郡市代表会葬
 - 2 会員の家族死亡の場合
 - (1) 配偶者
 - ・香料10,000円 代表会葬
 - (2) 実父母、同居の養・義父母
 - ・本会名で弔電
 - 3 会員住居の火災・風水害等
 - ・見舞金10,000円 代表慰問
 - 4 被害甚大な学校火災・風水害等
 - ・見舞金 5,000円 代表慰問
 - 5 その他の場合は、その都度会長・副会長が協議して決定し、その記録を残す。

教育講演会

演 題 『幸せカンパニーの人材育成』

講 師 愛知県教育委員会 委員

佐 藤 元 英 氏



プロフィール

生年月日	昭和 34 年 2 月 22 日
最終学歴	慶應義塾大学法学部卒業
略 歴	昭和 57 年 3 月 慶應義塾大学法学部卒業
	昭和 56 年 7 月 ヤマサちくわ株式会社入社
	平成 元年 5 月 ヤマサちくわ株式会社 取締役
	平成 12 年 5 月 ヤマサちくわ株式会社 専務取締役
	平成 17 年 4 月 豊橋ハンドボール協会 会長 (～現在)
	平成 17 年 5 月 ヤマサちくわ株式会社 代表取締役社長 (～現在)
	平成 22 年 11 月 豊橋商工会議所 副会頭 (～現在)
	平成 22 年 12 月 豊橋コンベンション協会 会長 (～現在)
	平成 23 年 5 月 愛知県経営者協会 常任理事 (～現在)
	平成 24 年 10 月 愛知県教育委員会 委員 (～現在)



A series of horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for handwriting practice.





A series of horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for handwriting practice.

